

令和5年度あなたの声まとめ (FAX・Eメール含む)

令和5年8月集計分

No.	投書日	方法	内容	あなたの声の内容	回答の内容	対応課
988	8/4	メール	質問	広報くわなで川でのカフェみたいなイベントはどこでお知らせしていたか。	広報くわな8月号で紹介した「水辺の乾杯」は、「くわなラボ」様が企画、運営されたイベントで、昨年と今年の7月7日に実施しました。イベントの案内は、市のLINEやくわなラボ様などの民間事業者からSNSを通じて発信していただきました。	観光課
989	8/4	メール	意見	桑名駅東口について、新駅舎が完成して3年が経過するが何もかわらない。駅前に商業施設が少ないためあまり活気がなく、パチンコ屋が最も目立つのは市の玄関口としてふさわしくない。現行の整備計画に加え、老朽化しているバスターミナル及び北勢線西桑名駅と一体的に整備できないか。	市では駅の東西において、賑わい創出や環境整備等を順次進めており、駅西側では土地区画整理事業により駅西口駅前広場の整備とともに駅へのアクセス道路を中心に整備を進めている状況です。 頂いたご意見の駅東側については、駅前広場と隣接する民有地を、官民連携により一体的に整備する計画を進めているところですが、民有地の所有権移転等が遅れていることから、整備工事に着手ができない状況が長引いている現状です。一日でも早く整備に着手できるよう、引き続き協議・調整を行っていきます。 次にバスターミナル及び北勢線西桑名駅の一体的な整備については、利用者の安全や利便性などを考慮しつつ、計画・整備・運用を段階的に進めることにより、利用される方々のニーズの変化に対応してきます。	桑名駅周辺整備事務所
990	8/4	メール	質問	6月議会でスター21の利用について、要求した内容は改善する方向に進んでいるか。改善できないなら理由を知りたい。早い対応をお願いしたい。	スター21の利用方法ですが、議会答弁で申し上げましたが、スター21、光精工コミュニティプラザ、ぽかぽかの3施設は、毎月運営会議を行っており、施設運営に関するご意見については、情報共有を図り、利用方法についてより良い方向にアップデートできるかなどを検討しています。 6月議会終了後、7月の運営会議で議論や検討を始めています。まず、	生涯学習・スポーツ課

No.	投書日	方法	内容	あなたの声の内容	回答の内容	対応課
					<p>当日及び前日の利用要望についてどれぐらいの数の要望があったかの確認を行いました。令和に入ってから約5年間で各施設10件程度の要望があり、令和5年に入ってからスター21で2件、ほかほかで1件でした。なお、当日利用のご要望は1件のみで残りは利用日の前日という結果でした。</p> <p>現在、3施設それぞれ年間約4万人の方々にご利用いただいています。そのため、より良い利用方法の検討を行うため、幅広く利用者のご意見をいただきたいと考え、アンケート調査の準備をしています。</p>	
991	8/12	メール	意見	<p>市役所の放送が、家にいると聞き取りにくい。</p>	<p>市役所の放送は同報系防災行政無線のことと思います。</p> <p>市では、災害時の避難情報や避難所開設などの防災情報を浸水想定区域内に整備した同報系防災行政無線を利用して市民の皆様にお伝えしています。また、災害時だけでなく、全国瞬時警報システムからの緊急情報をはじめ、市民の皆様の生命・財産の保護を目的とする情報の発信にも利用しています。</p> <p>同報系防災行政無線は、屋外に設置しているので、無線機からの距離、風向きなどの天候状況によって放送が聞き取りにくく、屋内にいる場合は特に届かない場合もあります。放送内容が分からなかった場合は、お問い合わせいただくか、通話料がかかりますが「防災行政無線自動応答サービス」を利用して確認することができます。</p> <p>なお、災害時の防災情報は行政無線のほか、災害時緊急メール、エリアメール、緊急速報メール、市ホームページ、Twitter、LINEなどからも取得することができます。また、スマートフォンをお持ちでない方などはコ</p>	防災・危機管理課

No.	投書日	方法	内容	あなたの声の内容	回答の内容	対応課
					コミュニティ FM 放送のラジオを活用し、市からの緊急情報を受信した場合に自動で電源が入り放送が流れる緊急防災ラジオを貸与しています。	
992	8/12	メール	質問	台風で長時間停電し、通過後も停電が長期化した場合、自宅では熱中症の危険があるので、公共の施設へ避難する場所はあるか。	<p>市では、浸水想定区域や土砂災害警戒区域などを対象として、台風や大雨などの災害の危険性が高まった場合などに、避難情報を発令し、避難所を開設します。</p> <p>そのため、停電の発生のみを原因としての避難所を開設することはありませんが、台風や大雨などに伴って開設した避難所を災害の恐れがなくなり閉鎖する際に停電が発生している場合、規模や被害の状況に応じて避難所の開設を継続することも検討しています。</p> <p>なお、避難所とは異なりますが、各地区市民センター、各まちづくり拠点施設などの市施設を暑熱避難施設として、7月～9月に開館時間において開放しています。</p>	防災・危機管理課
993	8/17	メール	質問	空き地の草刈りがされておらず自治会で問題になっている。火災のリスクもある。土地所有者と連絡はしているが、所有者が高齢で入院しているためご家族か業者に依頼することを勧めておいた。それから1カ月以上経過しても対処されていないため、市から指導することはできないか。	<p>該当の空き地については、既に別の方から依頼を受けており、市で現地確認の上、土地の所有者に文書通知をする方向で進めています。</p> <p>ただし、文書通知は行いますが、強制力がないため、対応していただけるかどうかは所有者の判断となりますので、ご承知おきください。</p> <p>一般的に文書通知から2カ月程度は様子を見ていただいています。</p>	環境対策課

No.	投書日	方法	内容	あなたの声の内容	回答の内容	対応課
994	8/20	メール	要望	市営住宅を利用している人で、路上駐車が道を塞いでいて困っている。駐車場を借りるなどの指導をしてもらえないか。	市営住宅を利用されている人が狭い道路に路上駐車があって困っているとのことですが、住宅維持管理外である生活指導となり市が指導できる内容ではありません。 路上駐車は道路交通法上の違反となりますので、警察へご相談ください。また、各地区には自治会があり、地域問題の窓口となっておりますので、相談されるのも解決方法の一つと思います。	都市管理課
995	8/30	メール	要望	学童の費用に関して、校区内の学童の料金を確認したところ、1人当たり1万5千円と高額で兄弟割もないと聞いた。近隣市と比べて金額差がありすぎる。現在通っている保育園では協力休園や子どもの病児保育も桑名市として機能していないこと、子ども向けのサポートも非常に少ないなど将来桑名で子育てすることに不安を感じる。他県と同じレベルに早急にしてほしい。	桑名市では、現在学童保育所の運営は民間事業者や保護者会にお願いしているため、利用料は各学童保育所で決められております。事業者によって運営する学童保育所の規模や人員体制が異なりますので、利用料金や提供するサービスの内容については、各事業者において実情に応じて決めています。 ただ、自治体として働く親御さんをサポートしていくことは大切なことだと感じていますので、貴重なご意見として今後検討してまいります。 桑名市の子育てに不安を感じさせてしまい、申し訳ございません。桑名市では児童手当を18歳まで拡充し、令和5年9月からは子ども医療費の対象年齢も同じく18歳まで拡大し、所得制限の撤廃や窓口負担をなくしています。桑名市に住んでよかったと思っただけのよう、より良い子育て支援に努めていきます。	子ども未来課